

原耕地整理日誌簿について

この耕地整理日誌は、明治四十二年一月から同年四月にかけて、下屋久村原村で行われた耕地整理の野帳で、同整理事務所で記帳された断簡である。

日誌は僅か四ヶ月足らずに過ぎないが、この種の資料が少い屋久島に於ては大変に貴重な記録といえよう。

この耕地整理は明治四十三年に完成を見ているが、事業は隣村麦生と同時に進行しており、監督や整理委員の方々の動向、夫役の労苦、村行事も織りませてその熱意も伝わって来るようである。

着工の明治四十年頃は、屋久島で大きな社会問題となつた、「国



有林下戻し請求行政訴訟』（明治三十七年（大正九年））中で、経済的にも苦境の時であつたと思うが、よく協力し困難を越えての完成に脱帽の外はない。

時にこの事業の成果は原地区十二町歩、麦生地区十八町歩の田地造成にあるが、更に屋久島に於ける耕地整理事業の嚆矢の意義は甚だ大きいものがある。残念ながら全工期を通しての日誌が見当らないのは惜しまれる。

なお麦生と同時に事業を起した理由は、鯛ノ川の堰堤づくり、即ち共同の水利によるかと思われるが、それにしても両村が當時如何に立派な指導者を得ていたかが伺い知られる。

毎日の始業時間、雨天時の対応・出役の仕組や、完成後の地力增强に着工と同時に堆肥づくりが行われたことには敬服する。

あれから八十年。麦生は再び同地域の改良事業を行い、重機の音も高くスピード完成を見た、昨今の生産性を問う機械化農法導入のため、区割など近代化を目指した耕地の展開には夢もふくらむ。鍬とモッコ、人手しかなかつた当時の工事監督たちは現代の様変りを何と聞くだろうか。土に生きる心の継承、農業の大しさをせてこの日誌の行間に見て欲しいと思う。

文獻資料紹介

（第24回）

原耕地整理日誌簿

山本秀雄

明治四十二年一月

日

三心

簿

下屋久村原耕地整理

整理委員事務所

三名出張セリ、監督五田氏モ同品評会へ出張ノ由来場ナシ。整理委員日高萬助氏ハ村役場へ、世話人会開設出合ノ為メ来場ナシ。五時終業。

一月十六日 晴天西風。午前七時作業開始シ拾貳時終業ス。

五田氏ニハ前八時出勤セラレ九時麦生ヘ出張十一時帰場セラレタリ、十二時ヨリ工事成績表発表セラレ、第五工場其ノ一等旗ヲ領ス、式場ニテ五田氏ノ演説有リテ後、宴会ニ移リ大盛会ヲ極メ五時二散会シタリ。

一月十七日 雨天ニテ休業。

一月十八日 晴天西風。朝七時着手シ五田氏ニハ前八時出勤シ、黒葛原氏来場有リタリ。午後ヨリ五田氏ニハ麦生耕地ヘ出張セラル。本日ハ鯛川ヘ架橋ヲ行ヒ各工場ヨリ五名を出ダシ其ノ任ニ当リ、午後三時ニ至リ漁業祭ノ為メ終業ス。

一月二十二日 晴天西風。旧暦正月元日紀念日トシテ休業ス。他ヨリ雇入ノ四名、出務セリ。

一月二十三日 晴天東北風ニテ午前七時事業ニ着手ス、五田氏ニハ午前九時麦生ヨリ来場セラレ事業ヲ指揮ス。午後三時熊毛郡農事巡回教員並ニ村農會ヨリ川東多市氏ノ来場、工事視察ノ後、村民ニ農事上有益ノ談話有リ。為メ

二午後四時ヨリ終業シ事務所前ニテ談話ヲ成サル。

一月十九日 朝雨天南西風。八時半雨止ミシニ依リ出業。九時再ビ雨降リシニ依リ終業シタリ、午後ニ至リ晴天ト成ル。他ヨリノ雇人等ハ午後五時迄作業セリ。

一月廿四日 雨天南風。雨降リノ為メ事業休ミタル後、田区ノ境界線ヲ定メ十二時麦生耕地ヘ出張、午後毫時山林属井尻氏ノ来場視察ノ上、

一月廿九日 晴天西風。整理委員日高和助氏ハ午前七時ヨリ鯛ノ川堰築立場ヘ視察トシテ出張。監督五田氏モ八時四十分臨場同八時四十五分頃ヨリ堰築立場ヘ視検トシテ出場セラレタリ。監督午前拾壹時帰場セラレ、午後一時頃再ビ堰築立場ヘ出張、同四時頃帰場。組合人夫協議致ス都合ニ依リ午後四時四十分ヨリ事務所

一月廿五日 曇天南風。時々雨降リ午後一時四十分ヨリ終業、監督五田氏麦生ヘ出張來場ナシ。

一月廿六日 晴天西風。当字青年会員中ヨリ安房尋常小学校特科生。筵席品評会へ臨席ノ為メ

前二集リ談合セリ。組合外ハ例ノ通り五時終業。組合人ハ五時二十分帰宅セリ。

一月廿日 晴天西北風ニテ朝寒冷ヲ覺エタルモ、午前七時ヨリ始業ス。本日漁船新□製造用材

板搬出ノ為出役者多カラズ。永田氏和助氏モ欠勤シタルヲ以テ、午後一時ヨリ梅田徳治氏ヲ以テ其ノ任ニ当ラシム。監督五田氏ニハ午前八時來場シ、各工場作業場ヲ指揮シ、九時堰築立工場ヘ、尚日高萬助氏モ午後一時ヨリ該所へ出場セラレ、四時貳拾分帰場シ、午後五時ニ至り出役者一同ト共ニ退場終業ス。

一月卅一日 曇天北コチ風ヨリ南トナル。午前七時起業。午後二時半雨降リ退場ス、五田氏ニハ八時出場シ、同時過ギ堰築立場へ出張、正午帰場シ、又午後ヨリ堰築立場へ臨場シ、午後二時ヨリ麦生行キ、永田善通氏ニハ氏子惣代会ノ為メ本日宮之浦行キ、本夜大雨ノ為メ高サ一丈位積立置キタル堰洗流サレタリ。人夫五人柳田方へ遣ス

二月一日 晴天西風ニシテ、五田氏麦生ヨリ午前十一時頃當場へ臨場シ、又麦生ヘ行キ、午後ヨリ当原ヘ着キ、堰変更協議ノ為メ、麦生役人及助役ト共ニ協議アリ。青年ニハ堆肥準備ノ為メ退場セリ。

二月二日 曇天北風ニシテ正午頃ヨリ雨降ル村民一同ハ正午ヨリ堰協議ノ為メ、三時マデ休業、又役人中ハ同事件ニ付午後三時ヨリ麦生ヘ行

ク、午前中ハ右件ニ付、五田氏初メ谷山助役、麦生役人、原村氏一同堰場所変更ノ為メ水口現地へ出張ス、正午ヨリ一寸五田氏助役ト共ニ工場へ臨場シ、水口予算ノ為メ原ヘ帰ル。

一月三日 晴天西強風、起業午前七時、五田氏正午監場シ午後一時ヨリ四時半マデ、五田氏及役人中堰変更協議ノ為、柳田方へ行ク、麦生役人モ柳田方へ来席ス。

二月四日 晴天西風、午前七時起業午後五時終業、五田氏正午頃麦生ヨリ来場、麦生役人、原役人、五田氏ニハ堰変更契約ノ為メ、正午ヨリ休業シ原ヘ行ク。

二月五日 晴天西風、午前七時始業、午後ヨリ村民一同堰築造ノ件ニ付、協議ノ為メ作業休ミタリ。監督五田氏モ臨場ノ上、午後五時麦生方へ出張セラレタリ、

二月六日 晴天西風、午前七時始業、監督五田氏ニハ麦生出張臨場ナシ、整理委員日高萬助氏ハ所用事ノ為メ小島方へ行キ、同日高萬助氏ハ水路請負ト協議スル都合ニ依リ麦生方ニ出張シテ二名共出場ナシ、午後五時終業。

二月七日 晴天西風、午前七時始業整理委員三名共出場アリタリ、監督五田氏ニハ麦生方へ出張シ臨場ナシ、午後五時終業。

二月八日 晴天西風、午前七時始業監督五田氏ハ来場ナシ、整理委員永田善道氏ハ漁業会開設出

会ノ為メ、上屋久村一湊二行ク午後五時終業。一月九日 雨天北東風ニテ朝ヨリ大雨ノ為メ休業。

二月十日 晴天北東風ニテ朝出場ノ折ヨリ風勢強ク為メニ寒サヲ覺エタルモ午前七時始業ス、本日岩川長左エ門ノ家ノ葺替ヘアリタリ。

二月十一日 紀元節ニテ休業。

二月十二日 晴天西風、時々雪降リタルモ午前七時ヨリ着手シタリ、本日鰹船、老人船製造用具搬出ノ為メ出役者少シ、監督五田氏ニハ午前九時来場セラレ午後三時退場シ、出役者ハ午後五時終業、本日モ二月十日ト同様梅田氏ヲシテ整理委員ノ任ニ当ツ。

二月十三日 晴天西風、朝一天曇リ雪大降リニテ山々ハ白雪ヲ見ル、寒氣強クシテ平生ヨリモ一時間後レテ事業ニ着手（即チ午前八時着手）シタルモ降雪モ止ミ、晴天暖カク成ル。監督五田氏ニハ午前九時来場セラレ、正午ヨリ整理委員日高萬助氏ト共ニ麦生ヘ出張セラル。日高萬助氏ニハ柳田氏ト水路作業打合セノ為ナリ。依テ梅田徳治氏ヲシテ整理委員ノ任ニ当テ帳簿ヲ整理セシム。午後五時終業。

一月十四日 雨天南風ニテ時々雨降リノ為メ午前

都合デ五時二十分終業。

員日高萬助氏病欠勤。

九時四十分ヨリ村民一統ハ作業ヲ休ミ、整理

委員ト他字ヨリ雇人ノミ作業ニ從事。監督五

田氏モ麦生ヘ出張シテ來場ナシ、特別整理委

員四名午後五時終業、整理委員永田氏本日ヨ

リ出勤。

二月十五日 晴天西風、午前七時始業、整理委員

三名共出勤セラレタリ、監督五田氏ハ麦生ヨ

リ午後一時三十分頃來場セルモ同三時頃事務

報告ノ都合アリト帰宿。

二月十六日 曇天北風、午前七時始業午前十二時

終業。監督五田氏午前八時來場、午前十二時

ヨリ各組合ノ工事成績發表セラレ、一等旗ハ

第三組合、二等旗ハ第四組合、三等旗ハ第一組合ガ各受領セラレタリ。本日ハ雨天ノ為メ現場ニテ式ヲ挙グル事ヲ得ズ、才寺ニ於テ工

事ノ成績評ト監督五田氏ノ演説等アリ、後村民一同盛大ナル宴会ヲ催シ午後五時半頃散会。

二月十七日 晴天西風、午前六時五十分始業、監督五田氏午前九時頃臨場、麦生方ヘ出張サレ

タリ。本日ヨリ作業時間延長サレ午後五時三十分終業。

二月十八日 曇北風ノチ南風、午前六時五十分始業、整理委員日高萬助氏、第四組合長安藤氏所用向ニテ栗生方ヘ出張サル、監督五田氏ニ

ハ麦生ヨリ午後一時三十分頃臨場、同四時頃退場セラレタリ、午後五時三十分終業ノ処、

二月十九日 雨南風ニテ休業。

二月廿六日 晴ノチ曇西風、前六時五十分始業、

監督五田氏ハ前八時臨場、各工場指揮ノ上、

前九時麦生耕地ヘ出張、十時帰場サレ、後三

時帰宅サル、本日整理委員日高萬助氏病欠、

同永田善道氏ハ学務委出席ノ為メ出勤ナク、

梅田徳治氏ヲシテ其ノ任ニ当ラシシム、午後

五時二十分終業。

二月廿一日 晴天西風、午前六時五十分始業、監督五田氏ハ午前七時三十分臨場セラレ、整理

委員日高萬助氏ハ昨夕栗生ヨリ帰宅セルモ本

日出場ナシ、五田氏午後五時退場、午後五時

二十分終業。

二月廿二日 晴天西風、前六時五十分始業、監督

五田氏前八時臨場、整理委員日高萬助氏ハ病

氣欠勤、五田氏午後五時二十分退場、終業モ

同時。

二月廿三日 曇西風、前六時五十分始業、時々雪

雨降ル、監督五田氏前八時臨場、整理委員日

高萬助氏病氣欠勤、五田氏午後一時麦生方ヘ

出張、午後五時二十分終業。

二月廿四日 曇東風、前六時五十分始業、時々雨、

監督五田氏前十時麦生ヨリ来場、事務ノ都合

デ同十時三十分退場、整理委員日高和助氏事

故デ欠勤、同日高萬助氏病氣欠勤、午後三時

三十分雨ニシテ終業。

但五工場組合ハ一日工事作業請負トシテ、

午後四時終業帰宅。

二月廿五日 晴西風、前六時五十分始業、監督五

田氏前九時頃臨場サレ、後三時退場、整理委

三月三日 晴西風、前六時五十分始業、監督五

氏前九時来場サレ、日高萬助氏病欠、字各夫

人ハ濱舟へ並ニ漁祭リノ為メ、前十二時十分終業、五田氏後一時頃麦生方へ出張サレ、特別整理委員ハ午後五時二十分終業。

三月四日 曇北風朝雨、前九時半始業、監督五田氏麦生出張シ来場ナシ、整理委員三名共出勤

アリシモ日高萬助氏後三時三十分退場、日高和助氏ハ後四時三十分退場、尚村民夫役ハ雨ノ為メ、後三時三十分終業、整理委員永田氏ハ午後五時二十分終業。

三月五日 晴北風、前六時五十分始業、本日ハ青年会員ノ内、拾名、外番外女五人ハ堆積肥料切返シ方ニ差遣ス、整理委員日高萬助氏ハ事故

ノタメ欠勤、監督五田氏ハ後二時頃来場、間

分頃臨場サレ、特別整理委員（即他字ヨリ雇入人ノ事）壱名モ出勤ナシ、只石工夫壱名出勤セラル、整理委員日高萬助氏ハ所用向ヲ

帶ビ尾ノ間方へ出張サレ、五田氏モ午後五時二十分終業ト共ニ退場。

三月十二日 雨南風、作業休ミ。

三月十三日 雨西風、作業休ミ。

三月十四日 晴北風、前七時始業、本日鰹船出漁ノ為メ男夫役少シ、監督五田氏ハ前八時頃臨場、整理委員日高和助氏ハ漁業ノ為欠席、監督モ共ニ午後五時二十分終業。

三月十五日 晴北風、前六時五十分始業、本日モ

八時三十分頃来場、整理委員日高和助氏ハ事故ニヨリ欠勤、午後五時二十分終業。

三月十六日 晴東風、前七時始業、本日は鰹船船下

シ祝並ニ漁業出船ノ為メ人夫出役者少シ、總テ女ノミ出役トナル、整理委員日高和助氏前

三月十七日 雨北風、作業休ミ、殊毎月十六日祝モ翌日ニ繰上げタリ。

三月十九日 雨南風、作業休ミ。

三月二十日 雨南風、作業休ミ。

三月廿一日 晴西風、本日ハ春季皇靈祭ニ付作業、同四時ヨリ十六日祝トシテ字内村民男女共工場ニ集合充分ナル宴会ヲナシタリ。亦工事場ニテ監督五田氏ヨリ工事ノ経過報告並ニ演説等ヲ聞き、女子ニハ福引ヲナシ諸品物ヲ賞与シタリ、午後六時退会セリ。

三月十八日 晴西風、本日ハ旧一月廿七日彼岸ノ入りニテ朝遲シ、午前八時始業、本日モ鰹釣出漁ノ為メ男人夫少シ、監督五田氏モ午前九時頃臨場、整理委員日高和助氏ハ事故、同日高萬助氏ハ病氣ニテ欠勤セリ、五田氏ハ午後一時ヨリ麦生工事場へ出張、午後五時三十分終業。

三月十九日 曇晴北風、前七時始業、本日モ鰹釣出漁ノ為メ男人夫少シ、整理委員日高萬助氏病氣、日高和助氏ハ事故ノ為メ欠勤、監督五田氏ハ麦生方へ出張、後一時臨場サレ、同三時退場、本日ハ雨降り午後三時デ終業。

三月廿一日 曇雨西風、朝雨ノ為メ午前九時三十分始業、監督五田氏モ同時ニ臨場、整理委員日高萬助氏、日高和助氏ハ前日同様永田氏壱名出勤セリ、本日ハ鰹釣出漁ナク男人夫多シ、監督五田氏ハ午後四時頃ヨリ麦生方へ出張、午後五時三十分終業。

三月廿二日 晴北風、本日ハ春季皇靈祭ニ付作業、整理委員日高萬助氏ハ事故欠勤、監督五田氏ハ麦生出張シ来場ナシ、整理委員三名共出勤

生工事場ヨリ午前九時三十分臨場サレ、同十時三十分退場麦生方へ帰場、午後来場、終業ハ後五時三十分。

三月廿三日 雨天ノ為メ休業。

三月廿四日 授与式ノ為メ休業。

三月廿五日 晴西強風、始業例ノ通り、船三艘出浦ノ為、欠夫多シ、日高萬助氏ハ事故欠勤、永田氏ハ村会ノ為メ欠勤、五田氏ハ午前中ハ麦生工場へ臨場、午後帰場セラル。

三月廿六日 晴西風、午前七時三十分始業、監督五田氏ハ午前八時臨場、午後一時麦生工場へ出張、整理委員日高萬助氏及日高和助氏ハ事故欠勤、午後六時終業。本日ヨリ作業ハ延長時間トナル。

三月廿七日 晴北風、午前八時始業、整理委員日高萬助及日高和助氏ハ事故欠勤、監督五田氏ハ麦生工場ヨリ午後二時三十分来場、本日漁船出浦ノタメ男人夫少シ。殊ニ家事農業ノ為メ女人夫モ割合ニ少シ、五田氏ハ午後五時四十分退場、午後六時終業。

三月廿八日 雨北風、作業休ミ。

三月廿九日 晴西風、村内死亡者有之休業。

三月三十日 晴西風。

中略

四月十五日 曇西風、午前七時十分始業、整理委員日高萬助氏、同永田善道氏ハ事故ノ為メ欠勤、監督五田氏ハ午前八時出勤シ午前九時麦

生耕地へ出張ス、当郡農事巡回教員並ニ当村書記川東多市氏來場。

四月十六日 晴北風、午前七時二十分始業、監督五田氏ハ午前九時五十分頃麦生ヨリ来場、整理

委員日高萬助氏ハ事故欠勤、正午ヨリ当郡長來村ノ為メ當字世話人並ニ役員、村會議員、整理委員ハ尾之間役場ノ村民大会ニ出席サル、尚同日ハ各組合工事成績表発表セラレ、一等旗ハ第三工場ガ受領ス、五田氏ノ工事経過ト演説等有リ、式後例ニヨリ村民ノ慰労宴会デ盛大ナ催シヲ終了、午後五時三十分散会。

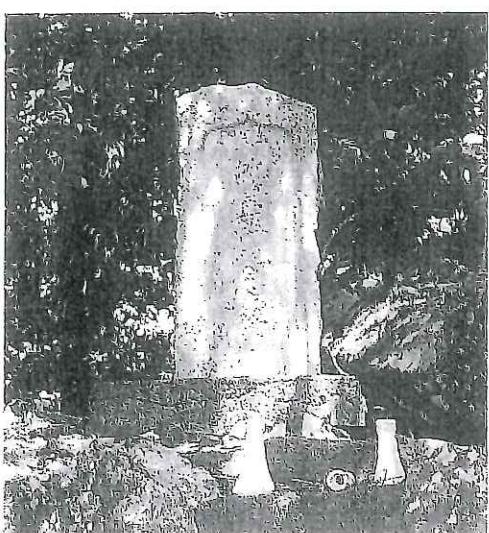
四月十八日 雨北風、作業休ミ。

四月十九日 晴西風、朝雨ノタメ午前十時始業、

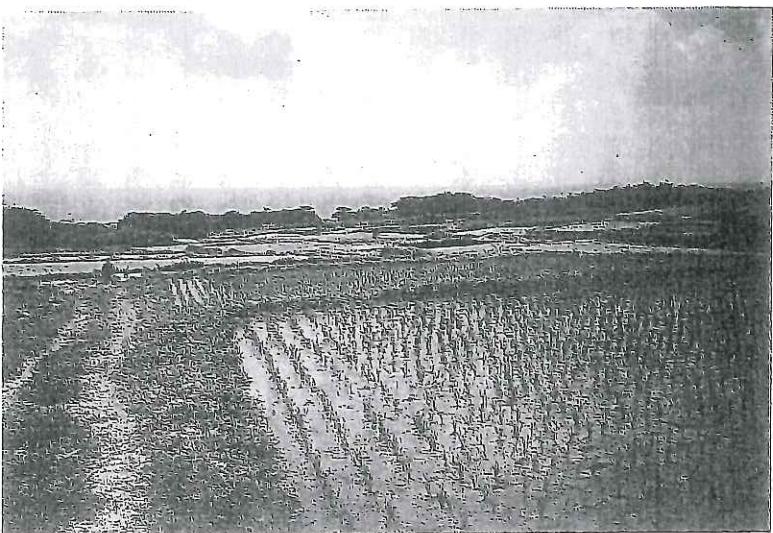
監督五田氏ハ足痛ノ為メ来場ナシ、整理委員日高萬助氏ハ田地開墾事業ノ件ニ付村長ト打合ノ為メ尾ノ間ヘ出張セラレ来場ナシ、又青年ハ堆積肥料切返シ方ノ為メ、田開人夫ノ内男拾名、女五名ヲ差遣セリ、午後一時ヨリ同二時迄老時間村民ヲ集メ、堰築造及田地作付方ニ付テ、本郡長別府良時殿ヨリ訓示談話アリ、午後六時終業。

四月廿一日 晴西風、——前略——監督五田氏ハ午後一時ヨリ、下屋久村役場助役谷山氏ノ來場、整理地区内田地測量方トシテ、測量ニ当ル……以下略。

注……日誌は誤字脱字もあるが原簿のまま写しました。
尚、工場あるのは工事場のことです。



▲耕地整理記念碑



▲原耕地（1992年5月撮影）